

ささえりあ三和は熊本市の委託を受け、「城山・高橋・池上」校区にお住まいの方々を担当しています。

認知症になっても住み続けられる地域づくりを目指して

新型コロナウイルスの感染拡大から1年を過ぎましたが、まだまだ終息の兆しも見えず、感染拡大も続いています。昨年度は活動の自粛により、地域の活動もほとんどが中止になり、物足りなさが残る一年だったと思います。ささえりあ三和へのご相談も、外に出ない生活が続いたためか、身体機能の低下や認知症、精神的な病気などの相談が前年度よりかなり多くありました。そのような状況下においても皆様の様々な相談に対応できるように職員一同頑張っていきますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

管理者 平田万亀子

今年度はこのメンバーで訪問させていただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。



後列：上妻(ケアマネジャー) 平田(管理者・社会福祉士) 吉村(ケアマネジャー) 樋口(ケアマネジャー)
前列：村上(生活支援コーディネーター) 伊藤(主任ケアマネジャー) 矢野(保健師)

会話をするとき双方がマスクを着用することで、コロナ感染症のリスクを70%低下させることができます。



話す方も聞く方も50センチ以上の距離を保ち、両方が布マスク、サージカルマスク(不織布マスク)を着けることで70%感染のリスクを低下させることができます。みんなでマスク着用を習慣化し、感染症のリスクを下げながら、会話を楽しみましょう。

(東京医科学研究所データより)



高齢者やご家族、ご近所の方など、どなたでもお気軽にご相談ください。
☎329-6743

ホームページについて

定期的更新予定ですのでご覧ください。
<http://sanwaso.jp>

